

## 生理学研究所運営会議（第75回）議事要旨

日 時 令和6年4月22日（月）13時30分～16時50分（Zoomによる開催）  
場 所 岡崎統合事務センター棟3階 第一会議室，各委員の研究室等  
出席者 磯田，北城，久場，久保，小泉，澤本，田中，西島，西田，西谷，根本，  
花田，古瀬（議長），松田，宮田（副議長），柳沢，吉村，和氣の各運営  
会議委員  
列席者 鍋倉所長  
佐々木，竹村，村上の各教授  
福永，村田の各特任教授  
吉村技術課長，成瀬岡崎統合事務センター長ほか関係事務職員

議事に先立ち，所長から，新委員による最初の運営会議の開催にあたり，審議への協力依頼と挨拶があった後，運営会議委員からそれぞれ挨拶があった。

### 議 事

#### 1 運営会議の役割等について

総務課長から，資料2-1及び資料2-2に基づき，運営会議の任務，組織，任期等について関係規程の説明があった。

#### 2 議長及び副議長の選出

総務課長から，資料2-2に基づき，議長及び副議長の選出について関係規程の説明があった後，古瀬委員を全会一致で議長に選出した。

次いで，宮田委員を全会一致で副議長に選出した。

また，古瀬議長及び宮田副議長から，それぞれ就任の挨拶があった。

#### 3 前回議事要旨の承認について

原案どおり承認した。

#### 4 報告事項

##### (1) 研究所概要について

所長から，資料4に基づき，研究所の概要について説明があった。

##### (2) 令和7年度概算要求について

所長から，資料5に基づき，生理学研究所における令和7年度概算要求の内容について説明があった。

##### (3) 2024年度共同利用研究の採択について

吉村委員から，資料6に基づき，2024年度共同利用研究等の応募状況及

び共同利用研究部会における審議結果について報告があった。

(4) 研究所等の現況について

所長，吉村委員及び古瀬委員から，資料7-1から資料7-7に基づき，前回以降の研究教育職員等の人事異動等，各種研究員の受入状況，共同利用研究等の実施状況，受託研究受入状況，共同研究受入状況，総合研究大学院大学先端 学術院 生理科学コースの現況及び岡崎共通研究施設等の構成について，それぞれ報告があった。

(5) 生理学研究所の組織改編について

所長から，資料8に基づき，実施された組織改編の概要について報告があった。

(6) 点検評価と将来計画（2023 年度版）について

久保委員から，資料9に基づき，2023年度の点検評価と将来計画の内容について説明があった。

(7) 人事について

所長から，職員（准教授1名）の任期更新について任期更新審査委員会における審査結果に基づき，更新することとした旨の報告があった。

## 5 審議事項

(1) 点検評価委員について

所長から，資料10-1及び資料10-2に基づき，生理学研究所点検評価委員所外委員（案）について提案があり，審議の結果，これを承認した。

(2) 生理研共同利用研究部会について

所長から，資料11-1に基づき，共同利用研究部会の設置について説明があった後，引き続き所長から，資料11-2に基づき，同委員会委員について提案があり，審議の結果，これを承認した。

(3) 人事について

①研究教育職員の選考について

吉村委員から，基盤神経科学研究領域 多細胞回路動態研究部門助教候補者の選考に係る人事選考委員会における審議経過等について説明があり，1名を候補者として生理学研究所教授会議において，選考したことの報告及び回収資料1に基づき，経歴，専門分野及び研究業績等について説明があり，審議の結果，候補者1名を助教候補者として決定した。

②2024年度の任期更新審査委員会の立ち上げについて

所長から、任期更新審査委員会の設置及び構成員について提案があり、審議の結果、これを承認した。

③生理学研究所教授人事選考委員会の設置について

所長から、資料12に基づき、分子細胞生理研究領域及びシステム脳科学研究領域の各教授人事選考委員会の設置及び構成員について提案があり、審議の結果、これを承認した。

(議事が所長選考となるため、あいさつの後、所長は退席した。)

(4) 所長選考について

議長から、鍋倉所長が令和7年3月31日をもって任期満了となることに伴い、4月以降に自然科学研究機構大学共同利用機関長(生理学研究所長)選考委員会委員長から、生理学研究所運営会議議長あてに、所長候補者の推薦依頼がある予定である旨、説明があった後、推薦依頼に先立ち、所長選考を始めることについて提案があり、審議の結果、これを承認した。

次いで、事務センター長から、資料13-1から資料13-4に基づき、関係規程について説明があった。

引き続き、事務センター長から、資料13-5に基づき、生理学研究所所長選考日程案について説明があった。

(以降の審議の間、事務職員は退席した。)

次いで、議長から、資料13-6に基づき所長選考の手順について、提案があり、審議の結果、以下の方法で行うこととした。

第2回目(第76回運営会議(令和6年月日( )))

1) 候補者の選出: リストアップされた全ての候補者を対象に、出席した運営会議委員による5名完全連記の無記名投票を行い、得票上位5名を候補者として選出する。

なお、末位に得票同数の者が2名以上いる場合は、これらの者について単記無記名投票を行い、得票の多い順に上位とし、これを5名選出されるまで続け、候補者とする。

(運営会議委員が候補者となっても退席を要しない。)

2) 選出された5名の候補者に対しそれぞれワーキンググループを設置する。

・ワーキンググループは、候補者ごとに、所外運営会議委員(副議長、候補者を除く。)1名及び所内教授1名の2名の専門委員で構成し、議長及び副議長は全体の総括を行う。

・書式は議長が作成し、事前に各ワーキンググループに配付する。

・5名の候補者について、各候補者の略歴、研究業績の調査を行う。

注：この時点で、本人の意向を実施する。

第3回目（第77回運営会議（令和6年月日（ ））

- 1) ワーキンググループから報告を行い、質疑応答を行う。（運営会議委員が候補者となった場合は、本人の業績に関する説明・質疑応答がなされている間は、一時退席する。）
- 2) 出席した運営会議委員で3名連記の無記名投票を行う。
  - (a) 過半数の票を獲得した候補者が3名以上の場合  
上位3名を選出する。ただし、末位に得票同数がある場合は、得票同数の者を対象に単記無記名投票を行い、得票の多い順に3名選出するまで続ける。
  - (b) 過半数の票を獲得した候補者が3名に満たない場合  
まず、過半数の票を獲得した者を推薦する。次に過半数の票を獲得していない全ての候補者を対象に、出席した運営会議委員で単記無記名投票を行い、過半数の票を獲得した者を推薦する。これを3名選出されるまで続ける。

なお、上記選考の手順については第2回目の開催時の候補者のリストアップ後に再度詳細を検討して決定することになった。

次いで、議長から、次期所長に期待することに等について委員の方々の意見を伺いたいとの提案があり、種々意見交換を行った。

以上